

第77回国民体育大会における参加条件について

1 大会参加に必要となる条件

- (1) 大会参加日の14日前から健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」又は体調管理チェックシートに起床時体温、健康状態及び行動歴の記載
- (2) 大会参加日前120時間以内に採取した検体を用いて、新型コロナウイルス感染症の核酸検出検査（PCR検査）を必ず受検する事
- (3) 2度の抗原検査
 - ・1回目は大会参加日当日（現地出発日前）に自宅等で実施
 - ・2回目は大会参加日の翌々日に宿舎で実施

※大会参加日とは競技日ではなく入県日のこと（初めて栃木県に入る日のこと）

※上記条件適用者

- ・本部役員
- ・監督、選手（エントリー変更により参加する可能性のある者も含む）
- ・選手団に帯同する者（帯同トレーナー、コーチ等）

※新型コロナウイルス陽性者となった者は別に定める規則に準ずる

2 14日間の健康管理チェックについて

下記のどちらかで14日間の健康管理を行い、受付時に提出して下さい。

①健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」

- ・携帯電話で使用できるアプリケーションになります。ダウンロード、イベント登録をすることで、日々の健康管理、PCR検査の陰性証明書を一括で管理することができ、受付をスムーズに行えます。
- ・ダウンロード、イベント登録方法については、別紙資料をご確認下さい。

②体調管理チェックシート

- ・従来とおりの紙ベースで管理を行います。受付時にはチェックシートとPCR検査の結果（陰性証明書）を併せて提出して下さい。2日目以降は2日目以降専用のチェックシートをご使用ください。
- ・チェックシートは、ホームページよりダウンロードし、ご使用ください。

3 PCR検査について

- ・大会参加日120時間（5日）以内に採取した検体でPCR検査を行い、陰性証明書を受付時に提出する必要があります。
- ・鳥取県スポーツ協会が各競技団体にお配りしているPCR検査キットを使用させていただき、各県で行っている無料PCR検査場を使用してください。

※PCR検査キットの送付先は、「伊丹空港センター」を選択し、郵送してください。

（ふるさと選手等、県外在住の場合は7か所から近い場所を選んで送付してください）

※PCR検査キットを使用する場合は、検体採取後に検査場へ郵送をする必要があるため、早めの検体採取・郵送をお願いします。（検体郵送から検査結果が出るまで3日～4日が想定されます）また、冬季国体の際に他県選手で、検体を郵送したが登録が出来ておらず検査結果が間に合わなかった事例もあるため、登録は確実に行ってください。詳細は別紙「PCR検査キットを使用する場合」をご確認ください。

※無料PCR検査場を使用する場合は、陰性証明書をいただく必要があるため、電話予約をする際に、陰性証明書を貰えるか確認してください。（基本的に陰性証明書はメール等で送られてきます）

4 大会参加14日以内に、新型コロナウイルス陽性や濃厚接触者となった場合

- ・分かった地点で、鳥取県スポーツ協会にご連絡ください。

5 大会参加14日以内にPCR検査で陽性となった者、濃厚接触者となった者、感染疑い者となった者の参加の可否、またはチーム等の参加について

- ・別紙「いちご一会とちぎ国体における参加条件」をご確認ください。

6 その他

- ・質問や気になることがありましたら、取県スポーツ協会競技力向上担当にご連絡ください。

（公財）鳥取県スポーツ協会 競技力向上担当 榊田

TEL：0857-26-7804

E-mail：masuda-t@sports-tottori.com

※大会参加条件に関わらず、各県保健所の指示で隔離（療養）を指示されている期間については、出場を認めません。